

JA共済連がJAへ発電機を寄贈



当JAは12月、JA共済連青森より非常用発電機の寄贈をいただきました。近年、自然災害の頻度と規模が増加しており、生活やインフラに大きな影響を与えていることから、その影響を抑えるため、自然災害などによる停電時に、JA施設を電力供給の拠点として活用することを目的として寄贈されたものです。

非常用発電機は5台寄贈され、各地区の支店に設置され、非常時に活用します。



沼田博文青森県本部長(左)から目録を受け取る奈良寧組合長(右)

りんご寄贈でPR



当JA産りんごの消費拡大に向けたPR活動として、全国各地の青果会社を通じて、自治体・小学校・保育園などにりんごを寄贈しました。りんごを受け取った子どもたちは、喜んでいました。今後も、りんご消費に感謝の気持ちを込め、消費拡大に向けたPRを展開していきます。



園児へりんごを渡す奈良寧組合長(右)



全国から届いたお礼の手紙

カルチャー講座開講



営農課は12月上旬、「JAカルチャー講座」を開講しました。同講座は、組合員をはじめ地域住民が趣味を楽しみながら交流することを目的としており、毎年行っています。

料理教室や茶道、絵手紙など全13講座を用意し、受講者は令和7年2月まで趣味を通じて交流を楽しみます。



カルチャー講座 料理教室